

国立大学法人東京農工大学 ディープテック産業開発機構
特任講師 又は 特任助教 公募要項

令和 7 年 4 月 24 日

この度、本学ディープテック産業開発機構において、「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）」における国内外の研究機関や産業界との連携強化、共同研究、事業強化に加え、産学官金コンソーシアム形成、国内外の先進的研究事業開発の情報収集等を主要任務とする特任講師又は特任助教を、下記のとおり公募いたします。

記

1. 募集人員

特任講師 又は 特任助教 1 名

2. 所属 国立大学法人東京農工大学 ディープテック産業開発機構

3. 担当業務

ディープテック産業開発機構長の下で、次の業務を担当していただきます。

- (1) 西東京国際イノベーション共創拠点の運営に必要な業務
- (2) 個人起業家の発掘・育成、スタートアップ創出・育成および支援
- (3) 特許調査、出願支援、活用
- (4) 民間企業との共同研究費や政府系研究予算の獲得、管理、報告の支援
- (5) 上記にかかわる情報収集及び広報

なお本公募では、上記 (1) の業務に資する素養を重視します。

4. 勤務形態

- 常勤（フルタイム）
- 任期は、採用日から令和 11 年 3 月 31 日まで

5. 応募要件・資格

- 上記 3. に記載の担当業務に意欲があること。
- 上記 3. に記載の担当業務に関わる経験を有すること、あるいは、その素養があること。
- ディープテック産業開発機構の関係者、東京農工大学の教職員および多様なステークホルダーと協業しながら、組織的な業務遂行に必要な調整能力、協調性等を有すること。

6. 勤務場所 東京都府中市幸町 3-5-8
国立大学法人東京農工大学 府中キャンパス

7. 勤務時間 裁量労働制（7 時間 45 分／日）

8. 待遇

- 給 与：年俸制（本学規程による）
※例として、特任助教：年俸 600 万円程度（修士課程修了後 5 年程度の経験年数を有する場合）
特任講師：年俸 696 万円程度（修士課程修了後 10 年程度の経験年数を有する場合）

※採用初年度は、勤務期間に応じた月割により支給。

- 諸手当：本学規程による。(該当する場合は、住居手当、通勤手当等)
- 社会保険：労災保険、雇用保険、共済組合、厚生年金保険

9. 休日 土曜、日曜、国民の祝日、年末年始（12月29日から1月3日）、
創立記念日（5月31日）

10. 着任時期 令和7年8月1日以降の採用

11. 選考方法 書類選考後、令和7年6月中旬以降に面接（プレゼンテーション）を行います。
※旅費、宿泊費等は応募者負担となります。
※プレゼンテーションでは、「担当業務に対してどのような貢献ができるか」をテーマとして、①自己紹介、②これまでの業務経験・内容・成果、③本ポストへの応募の動機と④本学に貢献できることについて、10分で発表していただき、その後質疑を実施します。

12. 提出書類

(1) 履歴書（本学指定様式・写真貼付）

※履歴書についてはこちらのフォームを使用してください。

<https://www.tuat.ac.jp/outline/kyousyoku/kyouin/rirekisho.html>

(2) 業務実績等説明資料（A4、4枚以内）（本学指定様式）

※HPから様式をダウンロードしてください。

※採用を希望する職位を記載すること。

(3) 本学での担当業務に対する抱負（A4、1枚程度）及びその内容をパワーポイントのスライド2～3枚にまとめたもの

(4) 本人について参考意見を伺える国内外の方の所属・氏名・連絡先（2名以上）

13. 応募期限 令和7年5月30日（金）12:00（必着）

14. 提出先

応募書類一式はPDFファイルとして下記のメールアドレスまで提出してください。

応募書類（電子ファイル）提出先：小金井地区事務部 産学連携室

E-mail：ken-koubo[]m2.tuat.ac.jp ※[]を@に置きかえてください。

メールの件名に「ディープテック産業開発機構 特任講師 又は 特任講師 応募書類」と明記してください。

15. 問い合わせ先

国立大学法人東京農工大学 小金井地区事務部 産学連携室 担当：兼定

E-mail：kenkyu2[]cc.tuat.ac.jp ※[]を@に置きかえてください。

※お問い合わせはメールにてお願いいたします。